

- 1 審議会名 上田市塩田公民館運営審議会
2 日時 令和2年2月19日 午前10時から午後12時20分まで
3 会場 塩田公民館第2学習室
4 出席者 室賀会長、小林副会長、龍野委員、西澤委員 ・ 欠席者 中村委員
5 市側出席者 酒井館長、堀内次長、甲田主事
6 公開・非公開等の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者 0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日 令和2年2月28日

協議事項等

- 1 開会
- 2 あいさつ (室賀会長、酒井塩田公民館長)
- 3 報告事項
- (1) アンケート調査結果について (事務局) 資料に基づき説明
- (2) 学校ヒアリング調査結果について (事務局) 資料に基づき説明
- (3) 公民館だよりについて (事務局) 資料に基づき説明
- (4) 令和元年度公民館活動アワードの受賞について (事務局) 資料に基づき説明
- 4 協議事項
- (1) 令和2年度塩田公民館事業計画(案)について
(事務局) 資料に基づき説明
(委員) ・ 防災に係る先進地視察はとても勉強になる。
・ 防災講座では、避難所運営ゲーム(ハグ)も取り入れたらどうか。
・ 塩田地域には、長野大学、長野県工科短期大学校があることから、それらの学校とも連携し、子ども向けに、高度な計測機器を見学させていただくなどの講座があると良いと思う。
- (2) 答申案についての審議
(事務局) 資料に基づき説明
(委員) ・ 「防災に関すること」については、公民館と自治会や塩田まちづくり協議会との役割がよくわからない状況にあると思う。
・ 今後の公民館に求められる役割のうち、塩田公民館では、「住民が主体的に地域課題を解決するために必要な学習を推進する役割」を重点項目の一つとしようとしている。この役割を果たすための“ツール”として整理していく必要がある。
・ もう一つの重点項目である「若者層の来館を促す取組の強化」については、若い人たちがこう思っているのではないかと、違う世代の人が考えるよりも、若い人たちと対話する機会を設けていくことが必要である。高校生以上の子を持つ親の世代は、子育ての負担も少なくなり、自分の生きがいや老後のことなどを考える時期になってくる。塩田地区における高校のPTAの会議で、保護者が公民館を利用することもあるが、その時に、公民館が、自館で実施する講座等のチラシを配布しても良いと思う。
- 5 その他
(事務局) 事務連絡
- 6 閉会

